

分科会評価結果

本事業によって、荒廃した竹林が減少しているなどの効果が現れているものの、竹林整備のための人材確保や整備後の維持管理等の課題がある。また、竹材の需要を高める必要があることから、竹材の利活用による新たな産業を創出するための調査研究をすることを求め、継続とした。